

吹き矢インターフェースを利用した3Dトレーニングフィールドの構築

Virtual Blowgun System for Breathing Movement Exercise

① 呼吸と健康

不安定な呼吸

鼻の詰り・不眠症・いびき・睡眠無呼吸・パニック・不安・落ち込み…

アレルギー・喘息・COPD・気腫…

中高年層：加齢による呼吸機能低下の傾向

世間の対応：認識不足傾向
呼吸機能を向上する運動
プログラム事例が少ない

② 吹矢と呼吸法



吹矢スポーツ

腹式呼吸法 胸式呼吸法

筋力の強化・内臓の活性化
集中力を高める・ストレス解消
…etc.

□矢の発射に伴う危険性
□場所・天候など様々な制限
□ユーザ肉体条件の差
□正しい呼吸でなくともプレイ可能な点

仮想環境におけるエクササイズ

③ 仮想環境エクササイズ

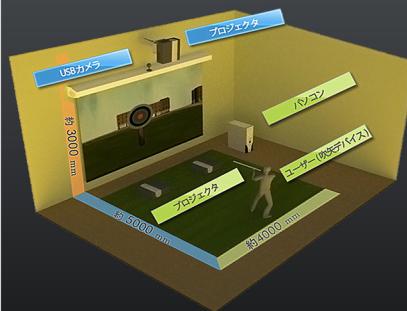
従来研究

ゴルフシミュレーション
3D感覚のゲートボールゲーム
CyberBike
など…

従来研究の問題点

□インターラクティビティが単純
□視覚面での没入感は不足
□骨格筋強化が主体で
内臓筋は副次的

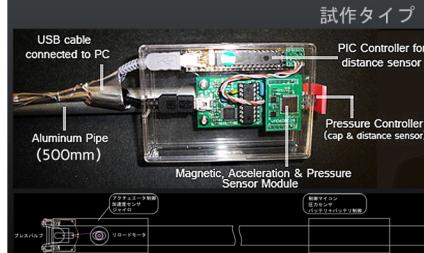
④ システム構成



□呼吸圧を検出し圧の反動を生成
することができる吹き筒デバイス
□呼吸圧の変化から吹き矢の軌道を
シミュレートする吹矢シミュレータ
□難易度や得点計算などを行う
ゲーム制御部

□ユーザの頭部位置を検出して視点
位置から見た映像の生成システム

⑤ 吹矢デバイス



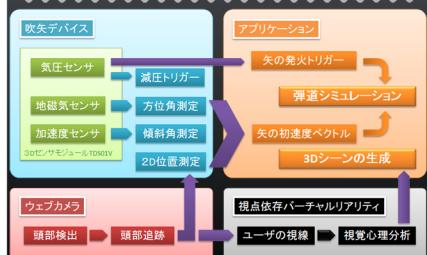
□ユーザの呼吸圧を計測する機能
□吹き矢の向きの検出

⑥ ゲームデザイン



□基本的な吹き矢競技の再現
□適切な負荷の呼吸トレーニング
□興味を引くトライアル

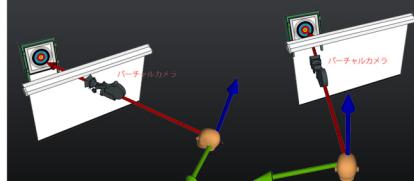
⑦ 弾道シミュレーション



データ処理の概要

先端位置+タイミング計測→
発射制御+弾道計算

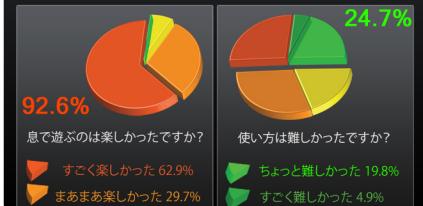
⑧ ユーザ視点依存VR



□ユーザ視点の位置によって映像
視点の最適化

□適切な運動感覚→運動意欲維持

⑨ 実演展示:予感研究所



筑波大学
University of Tsukuba

Entertainment
Computing
Laboratory

<http://www.entcomp.esys.tsukuba.ac.jp>

于沛超
博士前期1年

白鳥和人
研究員

星野准一
准教授